契約検査課

質 疑 ・ 回 答 書

平成24年4月25日

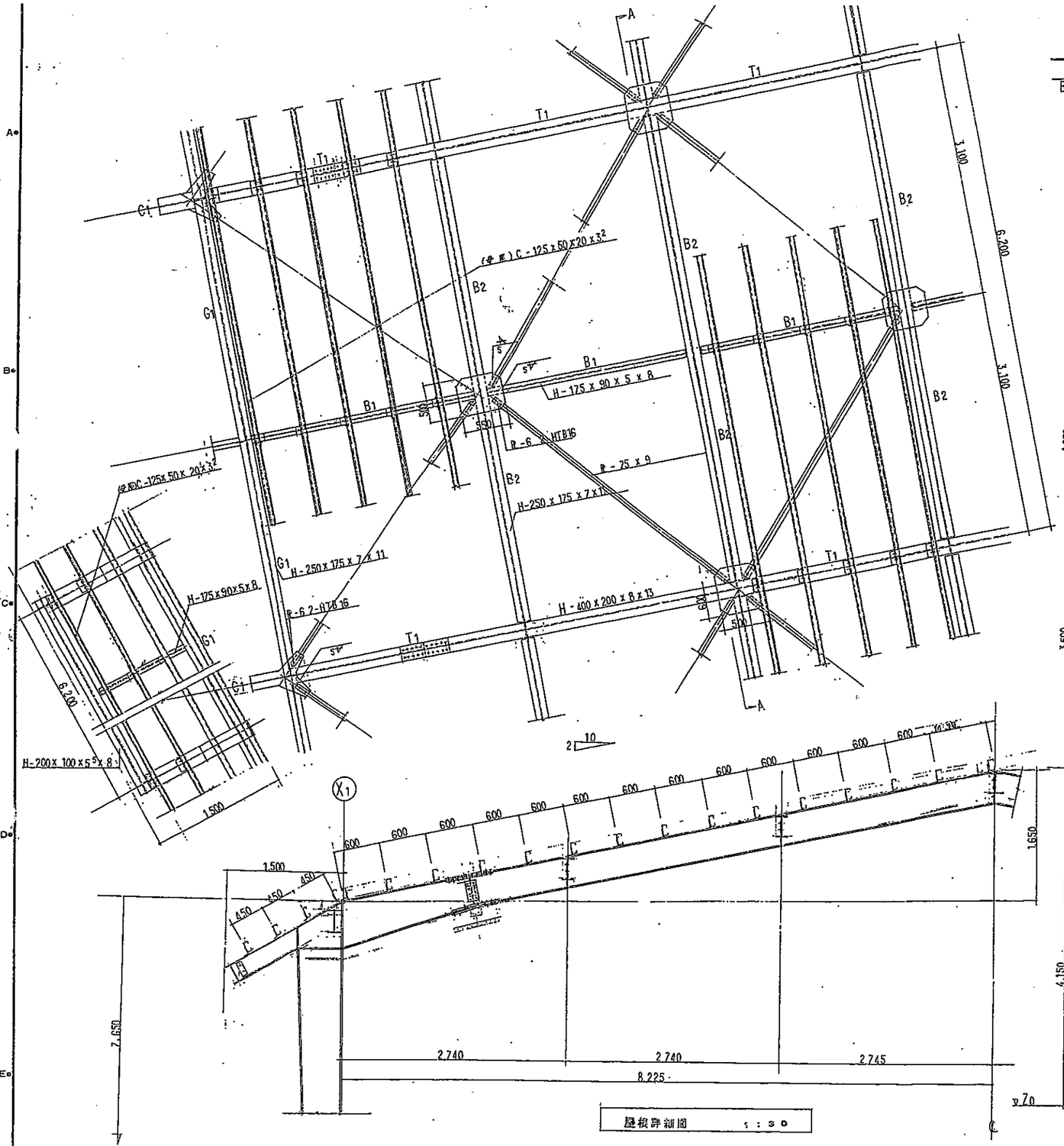
件 名 富田林市立第二・葛城中学校耐震補強設計業務

	質 疑 事 項	回 答
1	既存建築図及び設備図（電気・機械）は全てそろっていると考えてよろしいでしょうか	よろしいですが、図面と既存建物に相違が確認できる場合は現地調査を行って頂きます。
2	外壁調査に関して、定期的外壁診断 診断レベルⅠとし、手の届く範囲に関しては2.2打診法にて、手の届かない範囲は 2.1外観目視法により実施すると考えてよろしいでしょうか。 また状況により2.4赤外線装置法を併用してもよろしいでしょうか	業務仕様書に記載の通り、外壁調査範囲は高所作業車等機械足場・支柱足場等を使用し、対象棟外壁全範囲を調査して頂きます。
3	既存耐震診断資料には、補強方針案及び補強概算資料が含まれておりますでしょうか	含まれておりますが、総合判定に際し、再度既存建物の耐震診断・補強設計を一から行うことを原則とします。
4	診断対象棟と接する棟は、全て構造上別棟になっていると考えてよろしいでしょうか	よろしいです。
5	コア抜き及び圧縮強度試験は、各階3箇所 行われていると考えてよろしいでしょうか	よろしいです。 本業務に際し、コア抜き・圧縮強度試験・中性化試験の追加の必要が生じた場合は今回業務に含みます。
6	第二中学校⑬棟および葛城中学校②棟について、それぞれの屋根の構造形式（ダイヤモンドシェル、ゲビオン、H形鋼梁、トラス梁etc）を教えて下さい。また葛城中学校②棟の、架構種別はR1タイプと考えてよろしいでしょうか。	構造形式：別紙参照下さい。 葛城中学校②棟 架構種別：R1タイプ
7	業務範囲のうち、改造（内外装及び各設備）設計図書作成の一切とありますが、外壁改修及び屋上防水改修以外、どのような改修項目（内容）がありますか。御指示下さい。	今回業務範囲 老朽破損状況等の現地調査において改修が必要な部分等その他監督員の指示する範囲を行って頂きます。

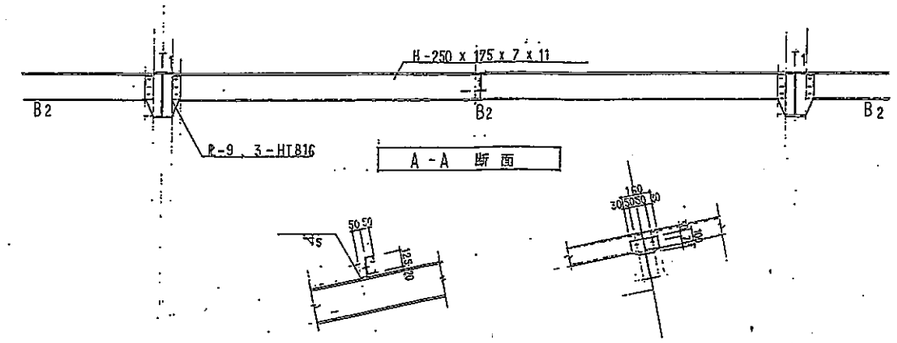
8	プログラムはユニオンシステム(株)社製のものを使用とありますが、それ以外のプログラム使用でもよろしいか。(例;(株)構造ソフト社製)	既存耐震診断資料に使用した耐震診断プログラム(ﾕﾆｵﾝｼｽﾃﾑ(株)社製SuperBuild/RC診断2001)を今回業務に使用する必要はないですが、公的機関の評価を受けているプログラムにて耐震診断業務を行って頂きます。
9	設計対象となる各棟の概要(構造種類、階数、面積、竣工年)をお教えください。	業務仕様書 6. 業務実施箇所表　参照下さい。
10	葛城中学校屋内運動場(②棟)の屋根は金属製の屋根ですか。 また、その場合は金属屋根の改修も屋上防水改修に含まれますか。	屋根は、カラー鉄板　0.4　瓦棒葺きです。 屋上防水改修に含まれます。
11	『内外装』という語に含まれる内装に当る部分(内部改修、美装など)はありますか。	今回業務範囲 老朽破損状況等の現地調査において改修が必要な部分等その他監督員の指示する範囲を行って頂きます。
12	『各設備』とは外壁、防水改修工事に支障となる部分の外部にある配管類、空調室外機としてよいですか。	質問事項内容の他、今回業務範囲 老朽破損状況等の現地調査において改修が必要な部分等その他監督員の指示する範囲を行って頂きます。
13	『4.④市の計画による基本プランの検討』とは具体的にどれくらいの作業量を見込めばよいですか。	現時点では特別なプランはありませんが、今回業務の中で検討して頂くこともあります。
14	判定は『(財)大阪建築防災センター』でなければならないですか。 受託者と富田林市の協議によって変更することは可能ですか。	監督員と協議の上、可能とします。
15	診断はﾕﾆｵﾝｼｽﾃﾑ(株)社製SuperBuild/RC診断2001を使用しなければなりませんか。受託者と富田林市の協議によって変更することは可能ですか。	監督員と協議の上、可能とします。
16	『耐震診断資料』とは具体的には何ですか。 当該資料が過去に行われ既に完了している診断書ならば、その内容(診断年、診断者、診断に使用されたソフト、判定をうけているならば、判定者、判定の種類(診断のみか総合判定か)など)をお教えください。また、その資料(診断書)は今回対象建物すべてにおいてあると考えて良いですか。	耐震診断資料とは、建物概要、現地調査結果、既存建物耐震診断結果及び耐震補強計画案であり、公的機関による判定は受けておりません。尚、耐震診断資料は業務の参考資料として貸与しますが、入札に際しての提示はいたしません。耐震診断資料は、今回対象建物すべてにおいてあります。
17	総合判定にもとづく補強計画の策定までが本業の範囲で、その計画に基づく工事のための実施設計は外壁改修、防水改修以外の工事(耐震補強)に関する実施設計は業務外と考えてよいですか。	業務仕様書 4. 業務範囲に記載の通り、耐震補強・老朽改造実施設計の一切となります。
18	既設の建物の資料(竣工図など構造体がわかる設計図書)などはそろっているとかんがえてよいですか。	設計図書(建築図、構造図、設備図)、確認申請書は揃っております。

19	施設台帳の配置図を拝見すると高所作業者が新入できない範囲があるようですが、この場合、窓から届く範囲の打診で宜しいでしょうか。	業務仕様書 4. 業務範囲に記載の通り、外壁調査範囲は高所作業車等機械足場・支柱足場を使用し、対象棟外壁全範囲を調査して頂きます。
20	既存構造図及び確認申請書以外に、実施設計作成に必要な既存図は貸与頂けますか。	よろしいです。

富田林市 総務部　契約検査課　TEL:0721－25－1000(内線:476, 477)E－mail:nyuusatsu@city.tondabayashi.osaka.jp

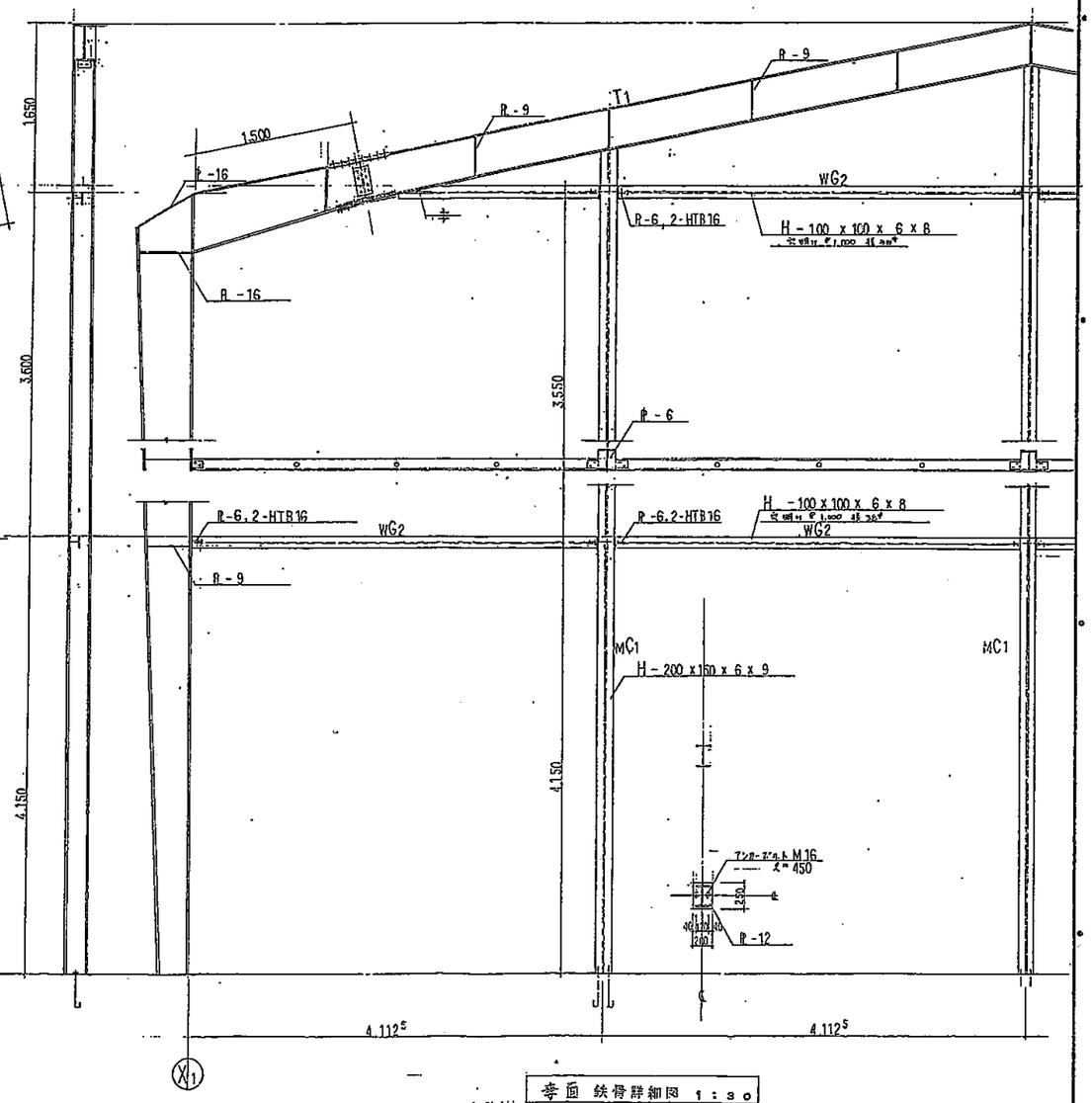


屋根詳細図 1:30



A-A 断面

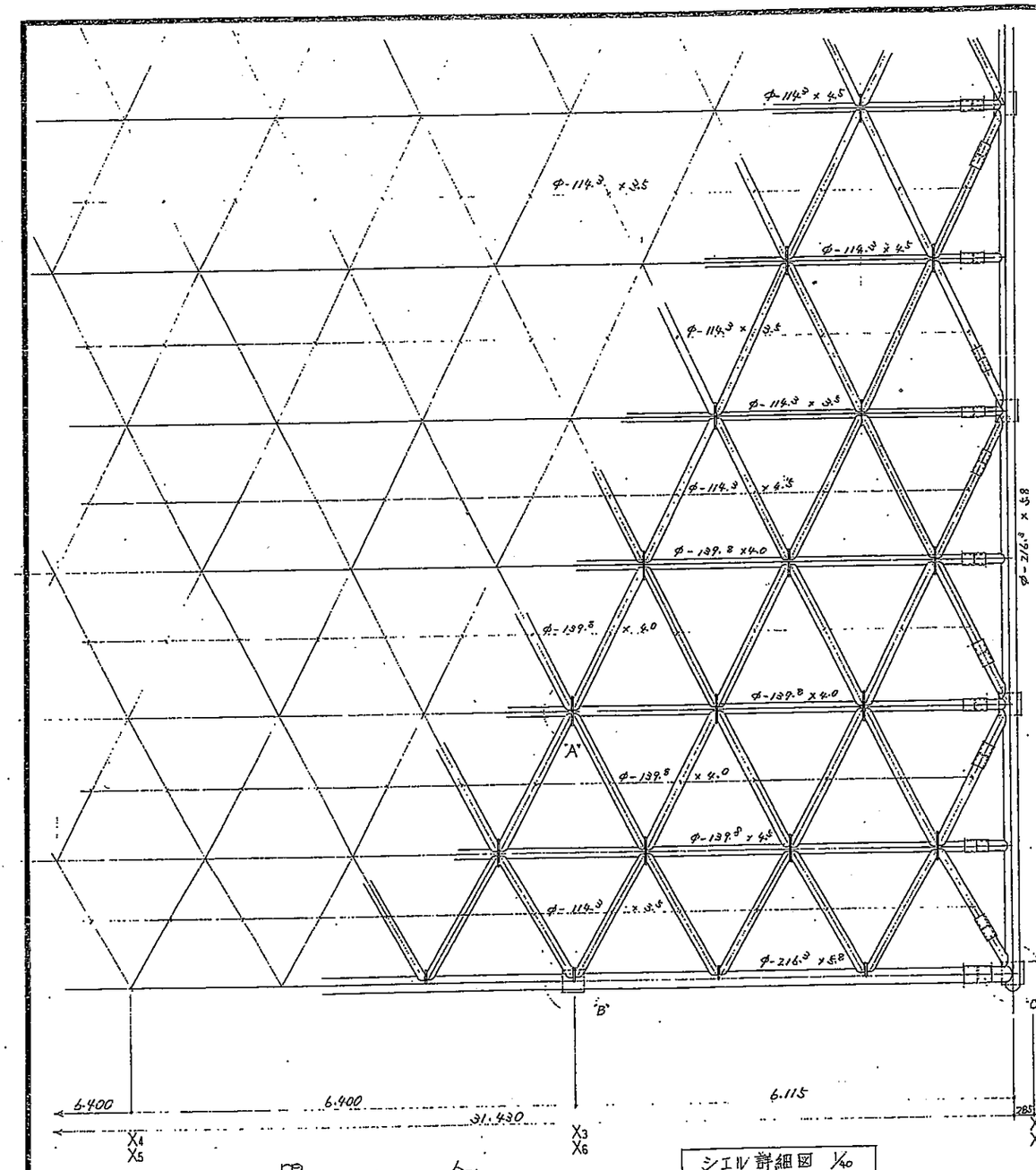
母屋取付詳 細図 1:20



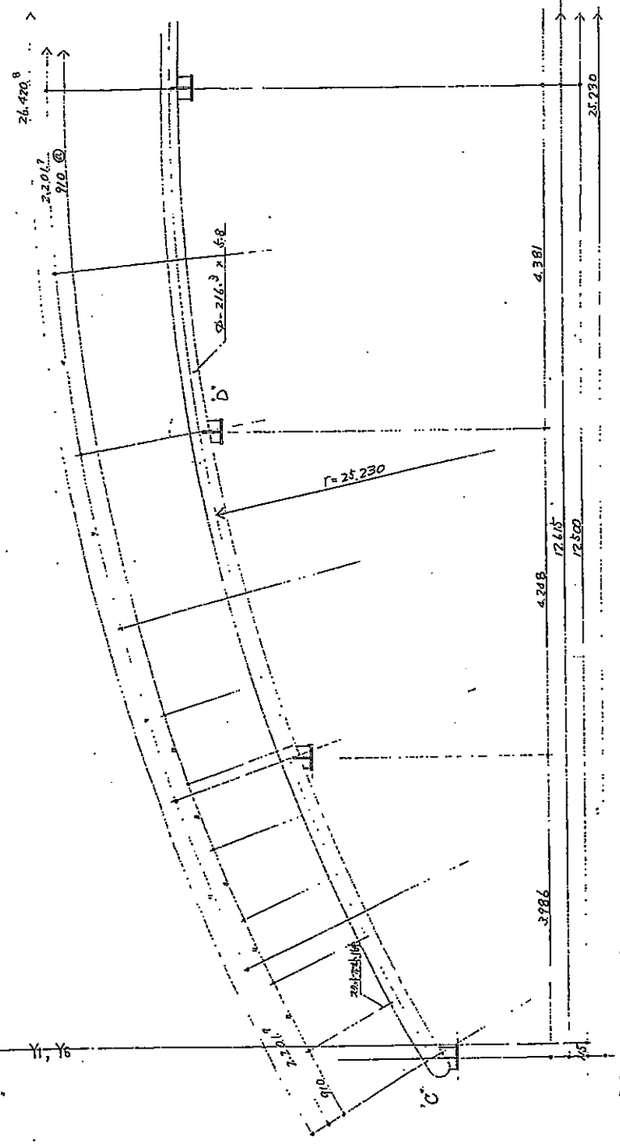
妻面 鉄骨詳細図 1:30

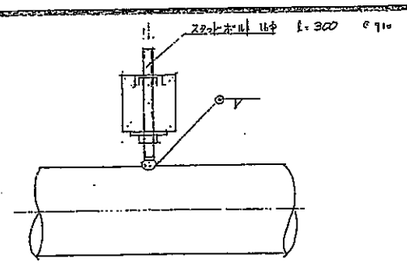
縮尺	1:30 1:20	工事名	富田林市立第2中学校屋内運動場新築工事
		図面名	屋根詳細図・妻面 鉄骨詳細図

第二中学校⑬棟

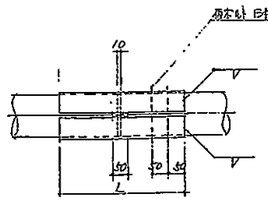


シエル詳細図 1/40





母屋取付詳細 1/5

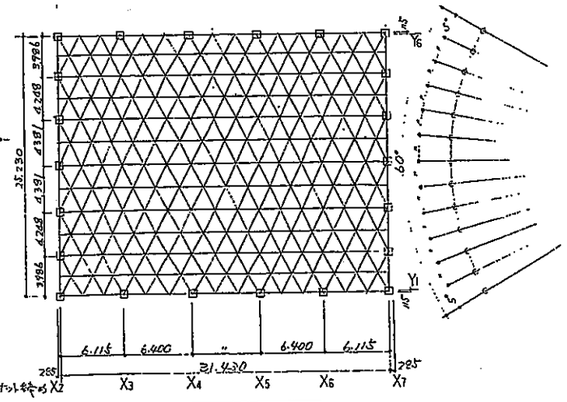


	アウトキャップ長さ (mm)	
	斜 面	水平面
φ-216.3 × 5.8	——	350
φ-139.8 × 4.5	——	250
φ-139.8 × 4.0	470.	250
φ-114.3 × 4.5	390	220
φ-114.3 × 3.5	390	220

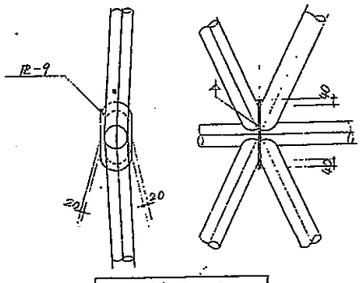
アウトキャップ詳細 1/10

使用鋼材、材質

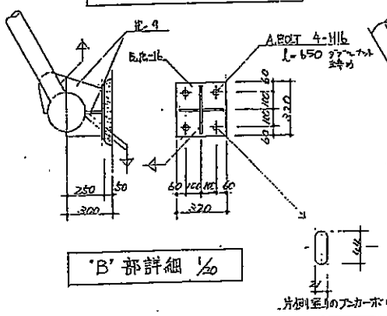
鋼管	STK-41 規格品
鋼板	SS-41 規格品
アンカーボルト、スタッドボルト	SS-41 規格相当品



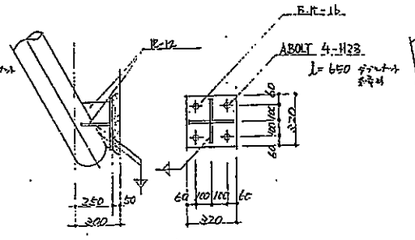
KEY PLAN 1/300



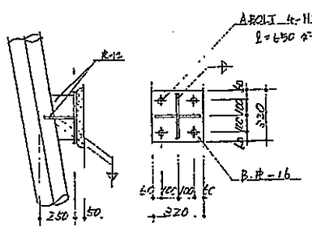
"A" 部詳細 1/20



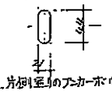
"B" 部詳細 1/20



"C" 部詳細 1/20



"D" 部詳細 1/20



片側至りのアンカーボルトは長円孔とする。

工事名	(仮称)富田林市立金剛第2中学校新築工事
図面名	金剛館 シエル詳細図
図面番号	205 /
縮尺	1:5 / 1:10 / 1:20 / 1:40 / 1:300